

02 少子化対策基本計画における 子育て世代包括支援センターについて

Q質問 子育て世代包括支援センターの全市町村早期設置への取り組み、実現にむけた現状と今後の展開については。



A回答 平成31年までに「子育てピア」を府内全域に整備し、妊娠・出産から子育てまでの一体的で切れ目のない支援をさらに強めていきたい。ダブルケア負担軽減の為、圏域協議会の場に「子育てピア」が参画し、情報共有と相互に顔の見える関係づくりをすすめ、家庭の状況に応じた対応が可能となるよう取り組む。



03 お茶の京都について

Q質問 「お茶の京都博」が終了した後、これまで頑張ってきた「民」にその果実をもたらせねばならない。培われてきた歴史・文化・伝統、先祖・先人の思いを如何に繋げていくか、「お茶の京都」における思いと展開については。



A回答 各地域の特性を生かしながら様々なイベントをネットワークとしてつないでいき、地域の賑わいや絆を創出するものである。市町村や地域の方々の参画が不可欠であり、イベントをつくりあげる段階から協働いただいております。また、「アソシエーション・デウ・ウジ」というネットワーク組織を発足し、プレミアムブランド化を強固に支え、世界文化遺産登録にも繋がるものと考えている。地域内外での絆と「お茶の京都」という共生文化を育み、将来に向けて継承し、持続的な地域振興につなげていきたい。

予算委員会

質問内容

- 1 きょうとこどもの城づくり事業
子ども貧困支援の拠点の開設・運営について
- 2 文化財保護緊急強化事業について
暫定登録文化財等緊急修理保護事業について
- 3 「お茶の京都」事業について
お茶の輸出に関して
- 4 共生社会実現基盤整備事業について
山城総合運動公園に整備されるアイススケート場について
- 5 女性警察官について
女性警察官の役割と幹部登用について

- 6 新宇治淀線について
共用開始以降、歩道が途中閉鎖されている事について
- 7 DV被害者支援について
現状とステップハウスの在り方について



文化・教育常任委員会管外調査

札幌市

北海道博物館

北海道の中核的博物館であり、北海道ならではの自然・歴史・文化に関わる遺産を大切な宝ものとして未来へとつなぎ、語り伝えることを、社会的使命とし、道民が北海道を知り、誇りを確認する場としての役割を果たされていました。



北海道博物館

網走市

オホーツク総合振興局

オホーツク地域は北海道の北東部に位置し、オホーツク海と280kmの海岸線で接しており、総面積は10,691km²と全道面積の12.8%を占め、岐阜県を上回る広さに約31万人が暮らしておられます。気候は冬期間の寒さは厳しいものの、比較的穏やかで、年間平均降水量は800ミリ前後と少なく、日照時間にも恵まれています。こういった地域の特性を把握し、地域の暮らしに寄り添った施策に取組まれています。

日程
平成29年
1月25日・
26日・27日



インクルーシブ教育
札幌市立栄小中学校

網走市

日本体育大学附属高等支援学校

「スポーツ」「労作」「情操」の3つを教育の軸に、生徒の興味・関心を芽吹かせる土壌づくりを行い、生徒と教員が一体となって有意義な体験を作り上げておられました。興味・関心の芽は、継続する力につながり、やがては確かな成長の実感を生徒にもたらすと考え、こうした自己肯定感を醸成するために、網走の地域全体を学びのフィールドと捉え、市民の方々と交流する機会も豊富に設けられていました。人に触れ、自然に触れる経験を通し、生涯の財産となる豊かな人間性を育てられました。



日本体育大学附属
高等支援学校

府民の皆さんとともに考える

地域の絆を通して

つながり
広場から
見える景色

お子様と一緒にの方
キッズ
コーナー
あります。

パネルディスカッション
のご案内

平成29年

4/15 土

16:30 ▶ 18:00

ところ

パルティール京都

京都府宇治市宇治樋ノ尻88 TEL.0774-25-7777

障害のある方にもお越しいただけるよう
バリアフリー対応いたします。

コーディネーター 森 美奈子 司会 田中 美貴子